

横須賀市における「オオアオホソゴミムシ」 (ゴミムシ科: ゴモクムシ亜科) の記録の再検討

齋藤 理*・内船俊樹**

Revision of the record of *Dendrocellus geniculatus* (Klug, 1834)
(Carabidae: Harpalinae) in Yokosuka
City, Kanagawa Prefecture

SAITO Osamu* and
UCHIFUNE Toshiki **

キーワード: コウチュウ目, 横須賀市, 再同定,
分布記録

Key words : Coleoptera, Yokosuka City,
reidentification, distributional record

神奈川県における「オオアオホソゴミムシ *Dendrocellus geniculatus* (Klug, 1834)」は、横浜市、横須賀市、相模原市、旧城山町および山北町から記録されているものの(平野, 2004; 平野ほか, 2018), 1980年代以降の記録がなく、県のレッドリストでは絶滅危惧Ⅰ類とされている(田尾, 2006)。一方、森(2009)は日本において「オオアオホソゴミムシ」が互いによく似た2種に分けられることを明らかにし、森(2010)および亀澤ほか(2019)により、それぞれモリアオホソゴミムシ *D. confusus* (Hansen, 1967)およびコモリアオホソゴミムシ *D. geniculatus* (Klug, 1834)の和名・学名で区別された。

亀澤ほか(2019)によれば、コモリアオホソゴミムシは草地性の種とされ、かつては関東地方でも都市近郊を含め多くの記録があり、神奈川県からも横浜市、愛川町、相模原市および旧城山町の1940~1970年代の採集例が確認されているが(既知記録の再検討を含む),その後激減し、全国的にも今世紀に入ってから確認された生息地は非常に限られている。一方、モリアオホソゴミムシは森林ないしはよ

り小規模な草地に生息することが示唆され、散発的ではあるものの最近でもいくつかの地域から採集例があり、特に房総半島では比較的多くの個体が得られている。



第1図 コモリアオホソゴミムシ *Dendrocellus geniculatus* (Klug, 1834) と再同定された横須賀市自然・人文博物館所蔵昆虫登録標本 (YCM-I 1769)。スケールは 5 mm.



第2図 第1図と同標本の頭部前方部背面の拡大。矢じりは上唇の3葉片をそれぞれ示す。スケールは 1 mm.

* 神奈川昆虫談話会

** 横須賀市自然・人文博物館 〒238-0016 神奈川県横須賀市深田台 95

原稿受付 2022年12月1日 横須賀市博物館業績 777号

筆者らは横須賀市田浦で記録された「オオアオホソゴミムシ」(坂本・土屋, 1983)について、同記録の証拠標本である横須賀市自然・人文博物館所蔵昆虫登録標本(YCM-I 1769)によって再検討を行った結果、以下のとおりコモリアオホソゴミムシと同定したので報告する。

コモリアオホソゴミムシ *Dendrocellus geniculatus* (Klug, 1834)

1ex., 横須賀市田浦, 27.I.1963, 金子道夫採集,
YCM-I 1769(第1,2図), 齋藤理同定.

上記の標本は、体長 9.5 mm, 脳部最大幅 2.9 mm, 上唇は浅い切れ込みによって正中と両側の3葉片が認められた(第1,2図)。森(2009)を参照し、モリアオホソゴミムシより小型で、体型はやや太短く、上唇前縁に明瞭な突出部を欠くことなどの特徴により、コモリアオホソゴミムシと同定した。

神奈川県におけるコモリアオホソゴミムシの分布状況は、前述した地域に本報の再検討によって横須賀市が加わることとなる。同県では2022年にモリアオホソゴミムシが初めて記録されたことから(岩崎・阿部, 2022), 両種が分布する地域は都道府県単位で大分県、鹿児島県に神奈川県を加えた3県のみという分布状況となっている。今後、本邦における両種の分布状況の解明は「オオアオホソゴミムシ」の未検討の既知記録の確認によって進展することが期待される。

報告にあたり、資料の調査にご協力いただいた三

浦半島昆虫研究会の中村進一、露木繁雄、小畠裕の各氏に感謝申し上げる。

引用文献

- 平野幸彦 2004. コウチュウ目 Coleoptera. 高橋和弘(編), 神奈川県昆虫誌 2004: 335–835. 神奈川昆虫談話会, 小田原.
- 平野幸彦・秋山秀雄・松原 豊・守屋博文・西川正明・野津 裕・高橋和弘・滝沢春雄・露木繁雄・渡辺崇 2018. コウチュウ目 Coleoptera. 西川正明・苅部治紀・渡辺恭平(編), 神奈川県昆虫誌 2018: 227–639. 神奈川昆虫談話会, 小田原.
- 岩崎響亮・阿部 翼 2022. 神奈川県初記録のモリアオホソゴミムシ. 神奈川虫報, (208): 104–105.
- 亀澤 洋・菅谷和希・中村 涼 2019. コモリアオホソゴミムシ(和名改称)とその近似種モリアオホソゴミムシの記録、およびその生息環境について. さやばねニューシリーズ, (36): 41–49.
- 森 正人 2009. ふたつのオオアオホソゴミムシ. 月刊むし, (455): 35–37.
- 森 正人 2010. オオアオホソゴミムシの種名について. ねじればね, (127): 17–18.
- 坂本繁夫・土屋裕志 1983. 三浦半島の歩行虫(予報). 神奈川自然誌資料, (4): 7–17.
- 田尾美野留 2006. ゴミムシ類. 高桑正敏・勝山輝男・木場英久(編), 神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006: 369–383. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.